

7

手足口病

Q.1 手足口病とは どのような病気ですか。

- エンテロウイルスの感染により、口の粘膜および手足に水ぼうそうのような発しんが現れる乳幼児の病気です。
- 発症者の約3分の1に軽度の発熱がみられますが、高熱が続くことはありません。
- せきをしたときのしぶきや、便などから感染します。
- 感染してから病気の症状が出るまでの期間は、3～5日です。

Q.2 手足口病にかからないためには どうすればいいのですか。

- 手洗いをしましょう。
- 回復後2～4週間は、なお便からウイルスの排出があり、人に感染させるおそれがあるため、便や尿の処理には特に注意が必要です。

Q.3 手足口病にかかったら どうすればいいのですか。

- たいいていは、数日間のうちに自然に治ります。
- 高熱、吐き気、頭痛の強いとき、不機嫌なときなどは早めに医療機関に相談してください。